

広報活動

マスメディアを通じた情報発信

新聞、雑誌、TV・ラジオなどのマスメディアからの取材などへの要請に対し、当所が保有する科学的知見・データに基づく対応を図りました。特に、脱炭素化や地球温暖化政策など社会的関心の高い話題について解説を行い、社会全般における理解促進に向けた解説や情報提供を実施しました。

また、創出した研究成果を能動的に情報発信することで、電気事業者などの成果活用の促進に努めました。

なお、コロナ禍の制約があるなかでも、オンラインと対面を適切に使い分けるなど感染防止に留意しながら、マスメディアを通じた情報発信を行いました。

2020年度における主なトピックス

脱炭素社会実現に向けたエネルギー需給のあり方に関する解説、情報発信

2020年10月の菅義偉内閣総理大臣所信表明演説における「2050年までのカーボンニュートラル」宣言など、わが国を含めた世界的な脱炭素への潮流があるなか、その実現のためには、エネルギー供給側の「脱炭素化」と需要側の「電化」が必要であることを解説しました。また、電源の脱炭素化については、再生可能エネルギー有効活用への課題、原子力発電の重要性等について情報発信を行いました。

(読売新聞2020/12/4、雑誌「Wedge」2020/12月号、雑誌「日経ESG」2021/1月号、NHKラジオ「NHKジャーナル」2021/2/8、テレビ東京「ワールドビジネスサテライト」2021/3/15、BSフジ「ガリレオX」2021/3/28他)

地球温暖化政策の国際動向等の解説

米国バイデン政権への交代、地球温暖化問題への国際的な関心の高まりのなか、バイデン政権によるエネルギー・環境政策の動向やわが国に及ぼす影響、「グリーンリカバリー」など欧州における環境政策動向等について解説しました。

(朝日新聞2020/9/27、雑誌「エコノミスト」2020/9/15号、2021/1/5号、雑誌「東洋経済」2021/2/6号 他)

電力システム改革のなかで創設された電力新市場に関する解説、情報発信

電力システム改革の一環として、2020年度に新たに創設された「容量市場」について、市場の概要、電源の容量確保の必要性、市場の適切な運営への課題、諸外国における先行事例等について解説しました。

(雑誌「エネルギーフォーラム」2020/6月号、日刊工業新聞2020/9/24、日本経済新聞2020/10/24他)

当所研究活動・成果紹介記事の例

掲載・放映タイトル等	分野
放射線がんリスク研究からの知見(雑誌「エネルギーレビュー」、2020/8月号)	原子力発電
火力運用変更、短時間で解析 電中研が開発 調整力強化に貢献(電気新聞、2020/9/24)	火力発電
堆積量想定ツール改良 電中研 洪水時の土砂、正確に(電気新聞、2020/9/11)	水力発電
FIT総額 30年に4.5兆円 負担抑制、実現せず 電中研推計 国の試算超え伸長(電気新聞、2020/5/21)	再生可能エネルギー
電中研 風力出力「振れ幅」予測 気象変化想定 変動影響抑制へ(電気新聞、2020/10/29)	再生可能エネルギー
衛星+全地球カメラ 日射量を高精度予測 電中研など太陽光発電向け(日刊工業新聞、2020/12/4)	再生可能エネルギー
スカイツリー 気象ウォッチ 高さ生かし多彩な調査・研究 8周年 コロナ禍でも昼夜黙々(朝日新聞、2020/5/31)	電力流通
東京スカイツリーの科学(日本テレビ「所さんの目がテン」、2020/7/19)	電力流通
地震後の需給変化試算 / 逼迫エリア特定容易 防災対策の合理化へ / 電中研が新手法開発(電気新聞、2020/8/12)	電力流通
電中研が充電制御システム開発 / 周波数調整にEV電池活用 / 普及台数、IoT連携が鍵(電気新聞、2020/8/18)	需要家サービス

研究報告会・シンポジウム

研究報告会やシンポジウムなどを通じて、当所の研究成果や研究活動を広く社会へ情報発信しています。

2020年11月10日に、「脱炭素化実現に向けた電化の役割 -コロナ禍の影響を踏まえた新たな展開-」をテーマに「研究報告会2020」を新型コロナウイルス感染症対策に留意しつつ会場開催し、電力会社や研究機関、メーカーを中心に187名の参加がありました。CO₂排出量の大幅削減の本質が「需要側の電化」と「電力供給の低炭素化」の組み合わせにあることを当所の試算例に基づいて報告するとともに、部門を超えた協業(セクターカップリング)による省エネの推進等、当所の研究の取り組みについて紹介しました。

2020年12月17日に、「材料劣化メカニズムの追究と実構造への適用」をテーマに「材料科学シンポジウム2020」をウェビナー形式で開催しました。電力会社や国立研究機関、企業、大学などから79名の参加を得て、当所の材料研究の概要紹介と4件の個別研究報告を行い、対面形式と遜色ない活発な意見交換を実施することができました。



材料科学シンポジウム2020
(ウェビナー開催)

プレスリリース・SNS等

当所の活動を幅広くご理解いただくため、プレスリリースやSNSなども活用し、複層的な広報活動を行いました。具体的には、研究成果などに関する6件のプレスリリースを行いました。また、YouTubeで電気に関する解説動画や研究活動等の紹介動画の掲載、FacebookとTwitterで研究成果やマスメディア掲載情報等の発信を行いました。

2020年度にYouTubeで公開した主な動画

電気を安定して送るために その3 周波数を一定に保つ

電気を安定して送るために その4 1年365日電気を送り続ける

電力中央研究所「我孫子地区」紹介

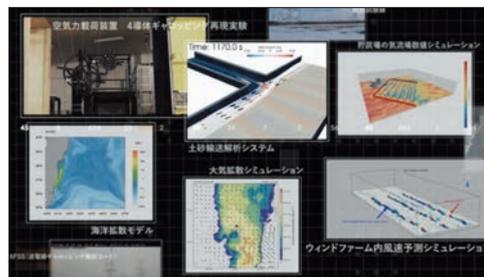
ヒトコネクションテクノロジー Human Connection Technology

地球は未来の子どもたちからの借り物

我孫子地区の研究イメージムービー "The Beautiful Planet"



「電気を安定して送るために」シリーズ



我孫子地区の研究イメージムービー

施設見学の受入・研究所公開等

当所では施設見学を随時受け入れるとともに、研究所公開等のイベントにおいては、実験施設の紹介や子供向けの科学教室、研究員による講演等のプログラムを提供し、地域の皆さまをはじめ、多くの方々に参加いただいています。ただし、2020年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、見学受入および当所主催イベントを中止といたしました。